

高橋

功議員(蒼生会)

質問方式
一問一答葛生地区小中一貫校
について

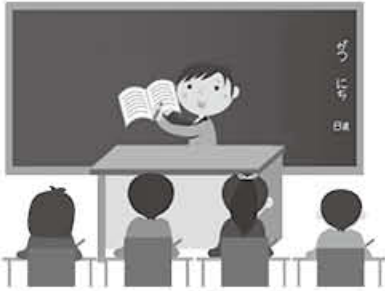
Q 葛生地区小中一貫校は計画どおりに進めていくのか。また、学習面では9年間一貫した方針のもと、発達の段階に応じた6・3制を原則としながら、運営面では4・3・2制を取り入れるというが、考え方を伺いたい。

A 教育総務部長

佐野市立小中学校適正規模・適正配置基本計画の計画どおりに、平成34年4月の開校を目指して進めていきます。また、4・3・2制について、東北大学の脳科学者・川島隆太教授より、10歳の壁、中1ギャップという中1プロブレムに対応するには2年ぐらい早めた制度を用いながら指導するのが有効という研究報告があることや、全国の先進校でも9割以上が導入していることもあり、運営面ではこの制度を導入していきたいと考えています。

その他の質問

☆鳥獣被害対策について



小倉

健一議員

質問方式
一問一答佐野インランドポート開港・
出流原PA周辺総合物流
開発整備事業関連について

Q 出流原PA周辺総合物流開発整備事業に関する基本構想書の課題である地域住民及び地権者等への周知について、開発構想予定区域の住民や地権者への細かな説明、意見を酌む説明会等の開催が必要と考えるが、今後の徹底された周知に向けての取り組みや計画を伺いたい。

A 総合政策部長

事業を円滑に進めるには、地域住民や地権者等のご理解、ご協力が不可欠であると考えています。今後、事業の進捗や段階に合わせて説明会等を開催していきますが、広く住民等に周知するためにも関係町会と連携し、説明対象者の拡大を検討していきたいと考えています。

その他の質問

☆高齢者の見守りと
児童生徒の安全について



▲ インランドポート(管理棟)

久保

貴洋議員(蒼生会)

質問方式
一問一答

スポーツ立市について



Q 今後、さのマラソン大会を公認大会、公認コースとする考えはあるか。

A 観光スポーツ部長

マラソン大会を公認大会化するためには、交通規制に係る地元住民、企業、商店等の理解や協力、交通規制に伴う警察との協議、県陸上競技協会との調整、大会運営費の確保等が必要となります。また、公認大会取得までのスケジュールについては、検討会で検討した結果、資料作成や計測等の手続きで約2年間必要であると考えています。公認大会となれば、大勢のランナーの参加が見込まれ、経済効果もあり、本市のイメージアップにも繋がっていくと考えていますので、公認大会として実施できるように、今後取り組んでいきたいと考えています。

その他の質問

☆あそ野学園義務教育学校について



▲ 第13回さのマラソン大会のパンフレット